

※本研修は令和3～6年度に実施した収録型WEB研修と同内容です。  
ご確認の上、お申込みください。

収録型  
WEB研修

## 令和7年度 コーチング研修

～質問・傾聴・承認スキルで、援助・支援力を高めよう～

### 本研修の主旨

人材育成の基本的スキルに、上司が業務に必要な知識や情報等を教える「ティーチング」と相手への問いかけを通じて、自発的な成長を促す「コーチング」があります。今回は主に後者のコーチングについて、講義とワークを通じて学びます。

多様な背景を持つ新しい職員が現場へ入っていきますが、今後リーダー層のスタッフになる方が事前にそのスキルを学び、人材育成の準備をしていくことは有益と考えます。本研修を通じて、一緒に成長し合える職場を作っていきましょう。

#### 1 配信期間

令和7年6月18日(水)10時～8月6日(水)17時(WE Bによる収録動画配信)

※上記の期間内であれば、何度でも視聴することができます。

#### 2 対象

東京都民を対象とする福祉施設・事業所の職員

#### 3 受講料

6,000円(非課税) / 名

#### 4 内容

##### ◆プログラム

- 1 人材育成の考え方  
講義：ティーチングとコーチングの使い分け
- 2 コーチング(①質問のスキル)
  - ・講義：コーチングが人材育成に必要な理由
  - ・講義：コーチングの3大スキル<質問・傾聴・承認>
  - ・個人ワーク「質問の言い換え」+解説
- 3 コーチング(②傾聴のスキル)
  - ・個人ワーク「聴く力チェックリスト」+解説
- 4 コーチング(③承認のスキル)
  - ・個人ワーク「リフレーミング」
  - ・まとめ

##### ◆研修時間

約155分(個人ワーク含む)



#### 5 申込締切

令和7年4月30日(水)

## 6 受講決定から受講料の振込まで（※詳細は別紙でご確認ください）

### (1) 受講決定

令和7年5月14日(水)

「けんとかん」にご登録の事業所のアドレス（以下、登録アドレス）へメールでご案内します。案内メールが届いたら「けんとかん」へログインし、「申し込み確認」から「受講決定」等をご確認ください。

### (2) 請求書 および 受講料の振込

振込期限：令和7年5月28日(水)

「請求書」は受講決定とは別にメールでご案内します（受講決定と同日）。メールのリンク先より振込口座が示されている「請求書」をダウンロードし、期限までにご入金をお願いいたします。

#### 【講師プロフィール】

大谷 佳子 氏 (NHK 学園 社会福祉士養成課程 講師)

Eastern Illinois University, Honors Program 心理学科卒業、Columbia University, Teachers College 教育心理学修士課程修了。医療、福祉、教育の現場の援助職を対象に、コミュニケーション研修及びコーチング研修、スーパービジョン研修などを担当。主な著書に、『心理学に基づく 質問の技術』、『対人援助の現場で使える 質問する技術便利帖』、『対人援助の現場で使える 承認する、勇気づける技術便利帖』（翔泳社）、『イラストと図解でよくわかる 対人援助のスキル図鑑』（中央法規出版）。

#### 【講師からメッセージ】

コーチングは、ティーチングとともに人材育成に欠かせないスキルです。また、日常的にコーチングのスキルを活用することで、部下・後輩のやる気を引き出して、職場のコミュニケーションを活性化させることも可能になります。

コーチングについて初めて学ぶ方だけでなく、「何となく知っているけど活用できていない」という方も、講義と個人ワークから自職場でコーチングを実践するコツを見つけていただけたら嬉しいです。

## 7 視聴パスワード および 資料等

(1) 「視聴パスワード」は6月11日(水)以降、登録アドレスへメールでお送りします（メールが届かない場合は、お手数ですが下記のお問合せ先にご連絡ください）。

(2) 配信開始後、「収録型WEB研修 特設サイト」の動画視聴ページより「研修資料」（PDF等）をダウンロードできます。配信終了後は「研修資料」（PDF等）のダウンロードも視聴もできません。

(3) 研修動画には「字幕」はありません。なお、聴覚障害をお持ちの方で「研修動画の文字起こし文章」を希望される場合にはご提供させていただきます。受講申込時にお申し出ください。

## ♪受講者の声♪（令和6年度アンケートより）



とても分かりやすい内容でした。個人ワークで実践することで自分の普段の癖も知ることができました。今後、後輩に対してのコミュニケーションの場面で、意識して取り組んでいきたいと思います。

今年度初めて指導担当という立場になり、悩むこともあったので参考になりました。まずは自分が学び少しずつ成長することで、部下や後輩の育成に繋がっていきたいと思いました。



### 【主催・お問合せ先】

社会福祉法人東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター研修室（西山・高柳）  
〒112-0006 東京都文京区小日向 4-1-6 東京都社会福祉保健医療研修センター1階  
TEL：03-5800-3335 研修受付システム「けんとかん」 <https://www.kentokun.jp>

けんとかん

